着物を愉しむ暮らしを応援 from 守谷

SAKURA通信

いつものお出かけをもっと楽しく

涼しいお色と絞り柄をお供にすれば暑い日も快適です。

（表紙写真）
手入れの行き届いた、さくら坂VIVACE（守谷市）入口アプローチにて。青々と茂る緑に雪花絞りのターコイズブルーが映えます。

＼9月より、土日も開校！〝前結び〟まで学べる!!／

KIMONOさくらの着付教室

講師紹介

土日は私が担当します！

倉持　貴子

とにかく着物好きです。着付けは、頭と体を使うので、練習だけでも、脳トレをしている感覚です。小紋からフォーマルまで自分で着ることに加え、お客様の着付けも担当しております。まずは、小紋を着て一緒にお出かけしませんか？

◎講師プロフィール
- 着付け歴　10年（師範料を終了）
- 出身　茨城県つくばみらい市

お教室は着物を着たり触れたりして、楽しみながら、みんな和気あいあいと行っております。お稽古後のお茶タイムも楽しいひと時です。秋の教室より、平日に加え、土日も開校することになりました。土日の教室で学べる〝前結び〟は、お太鼓を作る際に「後ろに手が回らない。」「後ろが見えない。」などのお悩みが解消できます。自分の目で、お太鼓を確認しながら完成させることができるので、おすすめです。

ワンコイン
着付け体験
受付中!!

ワンドリンク付!

店主のつぶやき

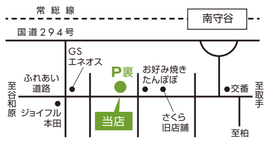
「呉服の日」の思い出

「先日の呉服の日24時間セール、お疲れ様でした。」と、自分に言い聞かす・・・。実は14年前のオープン当初、この24時間セールを年に3回もやっていたんですよ～。そのうち麻痺して〝24時間営業コンビニ呉服店〟なんてのもアリかなって思うくらい。若さの勢いは恐るべし（笑）。この「呉服の日」の初体験は18歳の時で、まだ未成年のような成熟していない私には部活以上のしんどさを感じたのはいうまでもありませんが、今でも、年に一度は24時間営業をやらないと一年終わった気がしない・・・もはや病気です。

KIMONO さくら

茨城県守谷市けやき台3-2-9
通常営業 10:00～19:00
土・日・祝日 10:00～18:00
火曜定休
TEL.0297-45-0632

http://www.wafuku-sakura.com/　着物さくら



ようやく春が来たと思ったら、いきなり夏日だったり、冬のように寒い日だったりで、年々「春」の期間が、少なくなっているような気がしませんか？
そんな気候のせいか、本来6月からの単衣でも、4月から着たい！
なぁんてお思いの方も多いのではないでしょうかね～？
昔からのTPOも、時代と気候に合わせて変えていかないと着る人にとっては優しくないですよね～と、店主も日々思っています。

どうぞ今回の「SAKURA通信」夏号をご覧ください。

産地見学プチツアー レポート

結ぶ思いin結城紬

2018年4月21日（土）参加者3名

結城紬の歴史と生産工程を学び、機織り工房を見学。

春と秋に開催している「結城紬産地見学プチツアー」も今回で3回目となり、ユネスコにも登録された織物の歴史を知りたいという声も増え、少人数制ではありますが、人気店のランチも含め、楽しくお出かけさせて頂いております。このイベントは、「身近でありながら身近でない」「手が届きそうで届きにくい」と思いがちな結城紬を知っていただきたいとの想いから企画しました。

結城紬の老舗「奥順」さんにて、その歴史と生産工程を学び、普段なかなか見れない産地の織屋さんの機織り工房を見学してまいりました。結城紬を身近に感じつつも、その奥深さに感嘆させられた一日でした。

タイミング良ければ、織屋さんとメーカーさんとの値段交渉が見れるかもしれない「奥順」さんの正面入口（大正初期建造）。

お蚕から真綿糸を出す工程の説明。気が遠くなるような、細かい作業に皆さん「へ～」「あ～」と驚きの声を連発。手作業はそれだけ手間がかかるという事ですね。

上／資料館館長による、心地よい茨城弁（笑）の説明で笑いあり、納得あり。「奥順」資料館にて。

お昼は、皆様とゆっくりランチタイム。建物から店内、食器や小物に至るまで全て別世界の空間カフェ・ラ・ファミーユ。南フランスの田舎のような雰囲気に心もお腹も満たされました。

実際の機織りを目の前で見れるのは、このツアーならでは魅力。トントン…と心地いい音が響きます。

次回は 9月開催を予定しています。

季節の変わり目の今こそ、お着物のリフォーム&メンテナンスをぜひ。

着物リフォーム事例のご紹介

いいもの、まだまだ、生かしてみませんか？
専門店だから出来る再生加工の技。

CASE 01 道行

お客様のご相談内容［境町N様］
明るめな朱色の道行で、気になる色なので、落ち着く色に変えたいとのご相談。

作業工程
仕立ての際に余る生地にて試験染めの後、お好みの色をお選び頂き、反物生地の染め替えをして、羽裏も今風なお洒落な仕様に変え、紬や小紋などに良く合う色合いへと蘇りました。

羽織は「ひょっとこ&おかめ」柄に。

（写真右）
3種の色にて試験染め。左のお色をお選びいただきました。

CASE 02 小紋

お客様のご相談内容［守谷市S様］
お母様がご用意してくれたお着物で、二十代の頃は、よくお召しになられたが、最近は、少し派手になり着れなくなってきたので、模様を残しつつ色目を変えたいとのご相談。

作業工程
試験染めをして、お好みの色をお選び頂き、染め上げました。今後は、お稽古着としてお召しになるとの事です。

↑この通信の発送直前に仕上がりました。

（写真右）
試験染め。

6/20(水)▸25(月) 1週間限定特価 クリーニングキャンペーン開催！

＼笹や刺繍、絞り商品も事前のテスト洗いで安心！／

丸洗い着尺

- 特価　通常価格 ¥9,000 《振袖・留袖》 5,800円(税別)
- 特価　通常価格 ¥8,200 《着尺・帯・その他》 4,800円(税別)
- 特価　通常価格 ¥5,600 《帯揚・長襦袢》 3,800円(税別)

丸洗いとは？
きものの全体の汚れを
すっきりときれいにします！
衿、袖口の皮脂汚れ、裾の泥汚れ　全体のうす汚れ
付いたばかりの油性の汚れ　軽度のカビ

＼これで雨の日や お食事でもひと安心！／

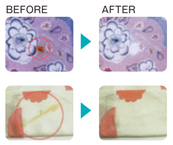
ガード加工

- 特価　通常価格 ¥13,000 《着物》反物・仕立上り 6,000円(税別)
- 特価　通常価格 ¥8,000 《帯》反物・仕立上り 5,000円(税別)

＼お着物の天敵を思い切り削除！／

シミ抜き

通常価格 ¥1,000～
特価 500円(税別)～
※状況により変動します。



洗い張り（解き・端縫い）

特価　通常価格 ¥14,000　10,000円(税別)

染め替え（色抜き・染め替え）

特価　通常価格 ¥18,000　15,000円(税別)

その他のお直し料金 ※税別
- 行寸法直し …… 5,000円
- 袖丈直し …… 5,000円

※振袖、訪問着料金別
※縫製により、料金が変わる場合がございます。
- 身丈直し …… 13,000円
- 身巾直し …… 12,000円
- 胴裏、八掛け交換 …… 16,000円

リフォーム料金も今だけ特価!!

［価格例］
※内容により変動しますので、詳しくはご相談ください。
※税別

	通常価格	今だけ特価!
洗い張り	14,000円	10,000円
色抜き・染め替え	18,000円	15,000円
仕立て代	25,000円	25,000円
合計	57,000円	50,000円

この夏の新作が入りました。

新商品&夏物小物アイテム

豪華な京友禅訪問着&袋帯

毎月京都から、メーカーさんに足を運んでもらい京都本家本元の京友禅や西陣織りをSELECTして、〝さくら〟の商品はどこか違う〟と言われるよう努めております。友禅作家や機屋が減っていく昨今、しっかりとした仕入れをすることで産地を守り、お客様へ永く愛される品質と、適正価格でのご提案へつながると考えております。

夏紋紗長襦袢

ピンク地文様は、女性にとって〝厄除け〟の意味もあり、薄グレーは。流水に〝ダダカ〟で風情と涼しさを感じます。

絹の生地は、肌触りが良く、ベタつかず、通気性に優れ、表の着物によく馴染みます。

SAKURA SELECT さくらセレクト SPECIAL QUALITY

「京都紫織庵」の綿紗本染めゆかた

浴衣の素材は、肌触りの良さと麗しさ感じる特別な素材「綿紗」を中心に展開しています。経糸と緯糸を絡ませた透かしボーダー状の生地を選び、産地は上質な綿生地で有名な浜松です。透かし目に番手の異なる糸を添えてハリを持たせる独自の工夫は、良い物を作るためには少しの妥協も許さない、紫織庵のこだわりです。

さくらのセレクト小物

お洋服にも合わせやすく歩きやすいと評判!

健康げた

mizutori

職人が一点一点手彫りで彫った木地は、足裏に心地よくフィットし、クッション素材を入れた鼻緒は、足型に添わせて吊り込むことで足あたりがソフト！げたの可能性を追求したmizutoriの代表作です。

へちま帯板、へちま帯枕
へちまの繊維で作られ、通気性が抜群!!

あしべ織り肌着
とにかく汗を吸収してくれるアイテム！ 夏は勿論、年中汗っかきな方にも重宝する体にも着物にも優しい肌着です!!

check!

新商品の入荷情報は、
ホームページのお知らせコーナーでも
紹介していきま～す！

出逢いSTORY

〝きものを愉しむ暮らし〟をされている方に
きものとの出逢い、そのストーリーを伺います。

新しいマイカラーとの出逢い、そのストーリーをお客様に伺いました。

［守谷市在住　T様］

雪花絞りの浴衣を購入されたきっかけは？
あざやかなターコイズ色と絞りの大きさに目惚れ。また、娘も好きな色なので、一緒に着れたら楽しいなと思い、購入しました。

着付け教室を始めた経緯は？
行事の際に、着付けをお願いしてフォーマルを着る機会はありましたが、母よりカジュアルの着物も譲り受け、自分でも着れるようになりたいと思ったのがきっかけです。

母の思い入れのある着物をなぜ着ようと思いましたか？
母は、自宅で「京友禅」の染色の仕事をしていたため、反物を間近で見る機会も多く、幼い頃から、その色のきれいさに惹かれていました。母より譲り受けた着物は、五十年の時を経ても色褪せることなく、デザインも斬新で、今後、娘にも引き継いでいけたらいいなと思いました。

貴久樹の帯のお気に入りのポイントは？
お食事などにお出かけの際に、気軽に合わせられる帯を探していたことと、「相良刺繍」は、職人さんが減っていることもあり、その希少性と合わせやすい色・デザインに一目惚れしました。

今後どんなシーンに着ていきたいですか？
歌舞伎や文楽など、カジュアル＋αの場面に着て行きたいですね。また、着物を着用することで、訪問先の方への敬意や感謝の気持ちを示すことができる点もいいですね。

（写真右）
メリハリのある両面の色を後ろ結びにて表現。

（写真上）以前、花嫁の介添えの仕事をしていた頃は、よく着ていたのですが、しばらくブランクがあったので、着付教室に通い始めました。今は20分で着れるようになりました。
（写真下）こうけつ染めの付下げに貴久樹の帯を合わせて、合わせやすい色と刺繍柄が気に入っています。

お母様からの付下げに貴久樹の帯を並べて、コーディネートをイメージします。

近所のパン屋さんへのお買い物等にも気軽に着物で出かけるとのこと。

＼撮影協力／
さくら坂 VIVACE
守谷市板戸井1751−1
休／日曜
http://www.sakurazaka-vivace.com